



平成 26 年 10 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社キューブシステム
代表者名 代表取締役社長 崎山 收
(コード番号 2335 東証第一部)
問合せ先 専務取締役 内田 敏雄
(TEL. 03-5447-3340)

平成 27 年 3 月期第 2 四半期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 5 月 8 日付で開示いたしました平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期 第 2 四半期(累計) 連結業績予想数値(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,800	百万円 330	百万円 330	百万円 180	円 銭 12.00
今回修正予想 (B)	6,000	400	400	240	16.00
増減額 (B-A)	200	70	70	60	
増減率(%)	3.4	21.2	21.2	33.3	
(参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	5,379	268	279	146	9.75

(注) 平成 26 年 10 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を実施しております。1 株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

2. 修正の理由

情報サービス業界では、景況感の改善に伴い金融業や製造業等の I T 関連投資が緩やかな回復基調にあります。顧客企業における保守・運用コストの削減等の動きは依然として続いております。そのような状況の中、当社グループは、金融業、流通業を中心とした既存顧客からの継続案件の維持・拡大に努めるとともに、新規案件の受注に注力いたしました。また、品質向上、体制の強化に係る施策を継続して実施してまいりました。その結果、売上高、利益とも当初の発表予想数値を上回る見込みであり、当第 2 四半期(累計)連結業績予想を修正いたします。

なお、平成 27 年 3 月期(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)通期業績につきましては、今後も需要は堅調に推移すると見ているものの、不透明要因もあるため、現時点では変更はありません。

以上

(注記) 上記の業績見通し等に記載されている各数値は、実績数値を除き、現時点で判断する一定の前提および仮定に基づき算定しております。内在する仮定および状況の変化等により、実際の業績等が見通しの数値と異なることがあり得ますことをご承知おきください。